

保健編共通ワークシートの活用について

保健の学習の内容は、中学校で学ぶどの分野よりも生涯にわたってかかわりの深いものであるといえるでしょう。

保健の学習から得るものが乏しければ、生徒たちの人生に暗い影を落としかねません。どのように興味や関心を抱いて保健の分野を学習できるか。これは指導者の腕の見せどころと言っても過言ではありません。

本ワークシートは、保健の学習に生徒たちを引きつけるきっかけづくりのひとつとして企画しました。新保健体育ワークとの併用で身近な例示や、関心のある事象からのアプローチによって保健の学習が一層充実することを期待いたします。

同時に新しい評価・評定のしくみは、生徒に対する指導者の一層の観察を求めるものとなっています。日常的な学習に対する生徒の目標実現状況を確実に把握する必要があります。しかしすべての生徒をおしなべて観察をしていくというのはむずかしい問題です。また観察には記録性がないという点で、評価・評定の「開示責任」を果たすとき客観性が乏しいと指摘される可能性があります。

本ワークシートは生徒たちの能動的な記述から、学習の実現状況を把握することができます。項目別ワークシートと併せてご活用ください。

なおワークシートはB 5判を基本に構成してあります。記述後は学習ノートに張り付けて保存できるよう指導してください。